



南島原市ニュース

令和4年9月22日

タイトル

島原手延そうめん伝承者の委嘱式

市の特産品である「島原手延そうめん」の伝統製法を習得し、次世代へ伝承するため、本市地域おこし協力隊（そうめん製造研修生）として「秋山 大樹」隊員が新たに就任するにあたり、下記のとおり委嘱式を開催します。

秋山隊員は、そうめん製造研修生第1号として採用され、今後、市内製麺所において、そうめんの作り方や技法などを基礎から学びます。

研修終了後は、引き続きそうめん製造業に携わり、産地をけん引する担い手としての活躍が期待されます。

記

- 日 時 : 10月6日(木) 午後4時30分～
- 場 所 : 西有家庁舎2階 応接室
- 次 第
 - ①開会
 - ②事業目的、内容説明
 - ③隊員紹介
 - ④委嘱状交付
 - ⑤市長挨拶
 - ⑥秋山隊員挨拶
 - ⑦懇談
 - ⑧閉会

担当部署	地域振興部 商工振興課	担当者	池田、黒島、山下
直 通	0957-73-6633	E mail	somen@city.minamishimabara.lg.jp
詳しくは ☎			
担当者 連絡先			
		検索ワード	

地域おこし協力隊（そうめん製造研修生）の着任について

●事業（募集）の目的

高齢化等により、減少する島原手延そうめんの製造技術者を確保するため、技術を学び、起業・就業を目指す意欲ある人材を募集し、伝統産業をつないでいくため。

●業務内容

研修先で、そうめんの製造に従事し技術を習得していただきます。
基本的な技術の他、季節による温度、湿度の違いを、じっくり 3 年間経験を積んでいただきます。

●地域おこし協力隊員の氏名等

氏名：秋山 大樹（あきやま だいじゅ）

性別：男性

生年月日：1979年3月10日（43歳）

前住所地：東京都東久留米市

出身地：鹿児島県

●応募の動機

長引くコロナ禍で自信が本当に望むことを思慮した時、「家族と共に仕事をしながら、故郷九州の自然豊かな地で暮らす事」を強く考えるようになった。その折に、南島原市のそうめん製造の技術を学べるという募集の記事が目に残り、強く心を惹かれたから。

●これからの抱負

新たな人生の始まりとして伝統ある島原手延そうめんの技術を 1 から学び、家族でそうめん製造に関わることを望んでいます。

日本の伝統やものづくりの新たな担い手になれるよう頑張ります。

●着任日

令和4年10月1日

●研修期間

令和4年10月1日～3年間